

(土地・家屋) 課税明細書の見方

資産	所在地(町田市) (管理番号)			備考(家屋番号)		控除等		評価額(円)			
	登記地目又は表示用途	登記面積(m ²)	前年度課税標準額(円)	当該年度課税標準額(円)	控除税額(円)	税相当額(円)	負担水準(小規模・一般/非住)		区分所有持分		
	課税地目又は課税構造	課税面積(m ²)	固定資産税(上段)・都市計画税(下段)								
	②			③		④		⑤			
①	⑥	⑧	⑩	⑫	⑭	⑯	⑱	⑳	㉑	㉒	㉔
	⑦	⑨	⑪	⑬	⑮	⑰	⑲	㉑	㉒	㉓	

- ①土地・家屋・共用の別を表示します。
 共用は、マンション等の共用資産として所有する全ての土地・家屋を表示します(共用の記載内容は下記※参照)。
 共用を含め13資産以上所有しているときは、別紙に表示します。
- ②土地 所在地を表示します。1筆の土地を按分課税しているときは「同筆」と表示します。
 家屋 所在地と管理番号を表示します。
- ③土地 生産緑地・農業用施設・民有緑地に該当するときに表示します。
 みなす 土地区画整理事業中において、地方税法第343条第6項及び町田市市税条例第42条第5項によりみなす課税を適用する仮換地。
 保留地 土地区画整理事業中において、地方税法第343条第6項及び町田市市税条例第42条第5項によりみなす課税を適用する仮使用地。
 家屋 家屋番号を表示します。
- ④非課税・軽減・減免の適用があるときに表示します。
 土地 宅地のとき住宅用地特例適用の有無(住宅用地・非住宅用地)を表示します。
- ⑤評価額を表示します。
- ⑥土地 登記簿又は保留地台帳に記載されている地目です。
 家屋 賦課期日(1月1日)時点の利用状況を表示します。
- ※ 共用の⑤及び⑧～⑮は持分で按分していない全体を表示します。
 共用の⑯⑰は持分で按分したものを表示します。
 共用の納付税相当額の合計は、納税通知書2枚目表面の(5)に記載されます。

- ⑦土地 賦課期日(1月1日)時点の利用状況を表示します。
 家屋 家屋の構造を表示します。
- ⑧土地 登記簿又は保留地台帳に記載されている面積です。
 家屋 登記簿に記載されている床面積です。
- ⑨課税面積を表示します。
- ⑩⑪土地の前年度課税標準額を表示します(⑩固定資産税、⑪都市計画税)。
 負担水準の算出と当該年度課税標準額の算出に使用します。
 詳しくは同封のしおりをご覧ください。
- ⑫⑬課税標準の特例を適用した後の当該年度課税標準額を表示します(⑫固定資産税、⑬都市計画税)。
 税額を算出するときの基礎となる額です。住宅用地の課税標準の特例(小規模・一般)が混在するときは合算表示します。
 共用以外の合計額は、納税通知書2枚目表面に記載されます。
- ⑭⑮軽減・減免される額を表示します(⑭固定資産税、⑮都市計画税)。
- ⑯⑰税率(固定資産税1.4%、都市計画税0.24%)をそれぞれの課税標準額にかけて、控除税額があるときはその分を差し引いた税額です(⑯固定資産税、⑰都市計画税)。
- ⑱～㉑土地の評価額に対する前年度の課税標準額の割合で、住宅用地(小規模・一般)とそれ以外(非住)に分けて表示します(⑱⑳㉑固定資産税、⑲㉑㉓都市計画税)。詳しくは同封のしおりをご覧ください。
- ㉔共用のとき、課税される持分率を表示します。

納税義務者

固定資産税を納めていただく方（納税義務者）を表示します。固定資産税を納めていただく方は、賦課期日（1月1日）現在の固定資産税の所有者です。詳細は7ページをご覧ください。

納税義務者（納税管理人）氏名	● ● ● ● 様	問合せ番号
納税管理人・相続人が設定されている場合の所有者氏名		〇〇〇-△△△-××××

納税通知書作成時点で、納税管理人が設定されている場合や、登記簿上の所有者が死亡し相続登記が終了していない場合に、賦課期日現在の所有者の氏名を表示します。

一戸建ての住宅用地

生産緑地、民有緑地、農業用施設に該当するときはそれぞれ表示します。また、みなす課税を実施している区画整理事業の仮換地については「みなす」、保留地の仮使用地については「保留地」と表示します。

非課税、軽減、減免の適用があるときに表示します。また、宅地については住宅特例適用の有無を表示します。

土地の評価額を表示します。

登記簿上の土地の所在地番を表示します。住居表示とは異なる場合があります。

所在地(町田市) (管理番号)		備考(家屋番号)			控除等	評価額(円)
登記地目又は表示用途	登記面積(m ²)	前年度課税標準額(円)	当年度課税標準額(円)	控除税額(円)	税相当額(円)	負担水準(小規模/一般/非住)

土地、家屋、共用の別を表示します。

登記簿又は区画整理事業の保留地台帳の地目(宅地畑、山林、雑種地等)を表示します。

登記地積又は区画整理事業の保留地台帳の地積を表示します。

今年度の土地の負担水準算定に使用します。

評価額をもとに算出し、この額に税率をかけて税額を算定します。

非課税を除いた特例軽減等の適用により減額される税額を表示します。

本来の税額から控除税額を差し引いた額を表示します。

小規模、一般の住宅用地以外の住宅用地(非住宅用地)、畑、雑種地等の負担水準の率を表示します。

区分所有持分

一般住宅用地(200m²を超えて住宅の延床面積の10倍が上限)の負担水準の率を表示します。

小規模住宅用地(200m²上限)の負担水準の率を表示します。

賦課期日現在の土地の利用状況により地目を決定します。

課税している面積です。本来登記面積と同じになりますが、兼の利用状況により分割評価し按分課税することがあります。

固定資産税(上段)・都市計画税(下段)

課税地目又は課税構造

課税面積(m²)

一戸建ての家屋

土地、家屋、共用の別を表示します。

登記簿上の家屋の所在地番号を表示します。管理番号は家屋を区別するための番号です。

登記簿上の家屋番号を表示します。

新築軽減の適用期間、非課税、減免の適用があるとき表示します。

家屋のそれぞれの評価額を表示します。

資産	所在地(町田市) (管理番号)		備考(家屋番号)			控除等		評価額(円)		区分所有持分
	登記地目又は表示用途	登記面積(m ²)	前年度課税標準額(円)	当年度課税標準額(円)	控除税額(円)	税相当額(円)	負担水準(小規模/一般/非住)			
		登記簿上の床面積を表示します。			非課税を除いた特例軽減等の適用により減額される税額を表示します。	本来の税額から控除税額を差し引いた額を表示します。				
	家屋の種類(居宅、事務所、店舗等)を表示します。		家屋は、評価額が課税標準額となります。この額に税率をかけて税額を算定します。							
	課税地目又は課税構造	課税面積(m ²)	固定資産税(上段)・都市計画税(下段)							

木造、軽量鉄骨造等の家屋の構造を表示します。

課税床面積を表示します。

マンションの土地と家屋

表示している評価額、面積、課税標準額、控除税額は建物全体のものです。税相当額は、区分所有持分に応じた額で表示しています。

資産	所在地(町田市) (管理番号)		備考(家屋番号)			控除等		評価額(円)		区分所有持分
	登記地目又は表示用途	登記面積(m ²)	前年度課税標準額(円)	当年度課税標準額(円)	控除税額(円)	税相当額(円)	負担水準(小規模/一般/非住)			
	課税地目又は課税構造	課税面積(m ²)	固定資産税(上段)・都市計画税(下段)							

家屋の場合、評価する上での床面積を表示しますが、登記簿(家屋)上の床面積とは異なる場合があります。(マンションなどの区分所有家屋の場合は、廊下・階段等の共用部分の床面積を各専有面積の広さに応じて、各専有面積に加算したものを床面積としています。)

共用のとき、課税される持分率を表示しています。